

	2011年12月	2012年1月	2012年2月	最近の経済動向
世界	-10-12月:世界のM&A:4.4%減、世界パソコン出荷0.2%減 -ドバイ原油価格108.3ドル -11月:世界半導体売上3.1%減	-GDP:IMF12 13年:世界3.3 3.9、日1.7 1.6、米1.8 2.2、ユーロ0.5 0.8、中国8.2 8.8、インド7 7.3、ブラジル3 4、ロシア3.3 3.5 -11年:世界自動車販売4%増、半導体世界販売0.4%増 -12月:半導体世界販売5.3%減		・中国投資・内需で成長維持、インド7%台成長、NIES/ASEAN、国により明暗。米成長鈍化も消費・輸出堅調。欧州輸出鈍化・消費低迷。日本景気低迷。欧米信用不安、株価下落・世界的インフレ、中東政変後が懸念材料
日本	-景気:12月:短観大企業 4半年 - -株価:5日8,682円、19日8,288円 -所得:冬ボーナス3%増4年ぶり+、11月:現金給与総額1%減、 -物価:11月:消費者0.2%下落 -消費:11月:消費支出3.2%減、小売業販売2.3%減、新車販売22.2%増、薄型TV90.5%減 -受注:11月:機械11%増、工作機械15.9%増、国内22%増、産業機械4.9%増 -生産:ファナック自動車用溶接ロボット月5千台世界需要4割、11月:鋳工業4%減、在庫8%増、乗用車4.5%増、79万台 -貿易:11月:輸出4.5%減、輸入11.4%増 -収益:11月期:経常益:不二越5%増135億円、3月期:純益:トヨタ56%減1800億円、 -投資:コマツ基幹部部品増産150億円、スズキ低燃費エンジン生産、日立建機超大型鋳山機械部品量産400億円、11月:機械受注(民需)22.2%増、11年度:14.4%増、海外39.2%増、12年:ハナソニック有機EL製造設備導入	-GDP:10-12月:前期比年率2.3%減、消費0.3%増、投資1.9%増、輸出3.1%減、24年度:2.2%見通し -財政・金融:16日長期金利0.935%1年2ヶ月ぶり安、24年度:一般歳出90.3兆円(国債歳入44.2兆円) -株価:6日8,395円、13日8,500円 -雇用:NEC5千人削減、12月:失業率4.6%、0.1%悪化 -所得:12月:勤労者実収入0%増 -物価:東電、4月から電力料金引上 -消費:12月:消費支出0.5%増10ヶ月ぶり+、小売業販売2.5%増、11年:自動車販売15.1%減421万台 -受注:12月:工作機械17.4%増 -生産:12月:鋳工業前月比5.9%増、機械2.5%減、11年:鋳工業3.5%減、乗用車13.4%減 -貿易:12月:輸出8%減、輸入8.1%増、11年:輸出2.7%減 -収益:10-12月:営業益:アドテック30億円赤字、4-12月:営業益:三菱自3倍、日立建機45%増、日精工6%増、日揮2.9倍、安川電機61%増、ファナック22%増、キーンズ3%増、 -投資:日野インソン200億円、10-12月:機械民需前期比2.6%減11年:日本企業のM&A57.8%増、11年度:設備投資国内2%減、海外2%増、12年度:携帯3社1.6兆円	-財政・金融:14日金融緩和策、物価1%目標、資産買入55 65兆円 -株価:11日8947円、15日9254円 -消費:1月:新車販売36.2%増 -生産:シャープ液晶パネル5割減産 -貿易:11年:輸出2.7%減、輸入12%増、貿易赤字2.5兆円31年ぶり -収益:4-12月:純益:三菱商20%増、物産23%増、伊藤忠50%増、川重20%増、三菱重82%増、日立61%減、営業益:コマツ微増、東芝36.2%減、三菱電16%減、12月期:キヤノン2.4%減3,780億円、3月期:純益:ホンダ60%減、デンソー43%減、富士電54%減、京セラ36%減、富士フイルム56%減、オムロン44%減、最終損:ハナソニック7千億円、ソニー2200億円、シャープ2900億円、NEC1千億円、営業益:日立建機45%増、村田38%減、経常益:上場21%減、ニコン43%増	(前々月)・GDP7-9月は5.6%増と4期ぶり+。上場企業経常益7-9月21%減。株価は欧州信用不安もやや回復傾向。輸出は低迷。設備投資も低迷。所得の伸び停滞。失業率は上昇傾向。消費は再び減少、車販売回復傾向。生産低迷、在庫増。景気は先行き不透明。景気回復、雇用拡大が課題。極端な円高等による輸出の低迷が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12月は2.3%減と再びマイナス。消費はやや増加へ、車販売回復傾向。輸出の低迷続く。投資・生産は回復の兆し。失業率は比較的高水準。4-12月企業業績は商社、産業機械、建機、FA好調、電機、部品不振。一段の金融緩和措置で株価は上昇傾向。 景気回復、雇用拡大が課題。円高等による輸出の長期低迷が懸念材料
アジア・大洋州	-政治:17日北朝鮮金正日死去 -株価:上海5日2,345、19日2,167 -中国:預金準備率0.5%引下げ3年ぶり、11月:消費財小売額17.3%増、輸出13.8%増、輸入22.1%増、鋳工業生産12.4%増、固定資産投資21.2%増、対中直接投資9.8%減2年4ヶ月ぶり-、新車販売2.4%減、製造業景況感49、1.4%低下、消費者物価4.2% -韓国:11月:輸出12.7%増、輸入11.1%増、鋳工業生産前月比0.4%減、12年:サムスン、LG有機ELTV投入、現代自9,500億円16%増投資 -台湾:11月:鋳工業生産3.6%減、輸出1.3%増2年ぶり一桁台、欧州向け21.9%減、海外受注2.5%増 -ベトナム:11月:消費者物価18.1%上昇 -インドネシア:11月:消費者物価4.1% -タイ:キヤノン工場一部再開、11月:自動車生産85%減、新車販売68%減、輸出12%減、消費者物価4.2% -インド:政策金利据置年8.5%、11月:新車販売14%増、卸売物価9.1%、11年度:GDP7.5%増	-株価:上海4日2,194、20日2304 -中国:12月:輸出13.4%増、小売販売額18%増、対中直接投資12.7%減、製造業景況感前月比1.3%増50.3、消費者物価4.1%、10-12月:GDP8.9%増11年:輸出20.3%増、入24.9%増、固定投資23.8%増、小売販売17.1%増、新車販売2.5%増1,850万台、人民元4.7%高、12年:GDP7%増 -韓国:10-12月:GDP前期比0.4%増、輸出1.5%減、投資5.2%減、営業益:サムスン73%増、12月:鋳工業0.9%減、11年:輸出19%増42.9兆円、新車販売0.6%増147万台、サムスン投資12%増、3.2兆円、四大財閥17%増6.5兆円 -台湾:12月:鋳工業生産8.2%減、輸出0.6%増、入2.7%減、10-12月:TSMC23%減、南亜科技最終赤字109台湾ドル -フィリピン:12月:消費者物価4.2%、11年:GDP3.7%増 -ベトナム:11年:GDP実質5.9%増、消費者物価18.6%上昇 -タイ:12月:車販売41%減、CPI3.5%、11年:輸出17%増 -シンガポール:10-12月:GDP4.9%減、11年:4.8%増 -インドネシア:12月:新車販売26.4%減、11年:新車販売17%増、対内直接投資18%増、消費者物価3.8% -インド:政策金利6%据置、11月:鋳工業生産5.9%増、12月:卸売物価7.5%、11年:新車販売8%増329万台	-株価:上海1日2283、15日2364 -中国:1月:輸出0.5%減、輸入15.3%減、製造業景気指数0.1%上昇50.5 -韓国:10-12月:ハイニックス最終赤字160億円、12月期:純益:現代自35%増5600億円、起亜30%増、11年:GDP3.6%増、1月:輸出6.6%減 -台湾:10-12月:GDP前期比年率1%減、12月:海外受注0.7%減、1月:輸出17%減 -東南ア:12月:新車販売17%減、11年:自動車販売4%増259万台 -フィリピン:12月:新車販売23%減 -インドネシア:1月:消費者物価3.6%、11年:輸出29%増、輸入31%増 -マレーシア:12月:新車販売12%減 -シンガポール:12月:新車販売21%減 -インド:12月:鋳工業1.8%増、11年:GDP6.9%増、1月:卸売物価5.8%	(前々月)・中国は7-9月GDP9.1%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、インフレ沈静化、車販売やや低調。韓国、輸出好調も生産減速、企業業績好調。台湾、輸出横這い、生産低迷。ベトナム、6%台成長で高インフレ。インドネシア、6%台成長もインフレ沈静化。マレーシア、フィリピン成長鈍化。シンガポールはマイナス成長。タイ洪水で生産低迷。インド、7%台成長も生産減速、車販売回復。 (前・今月)・中国は10-12月GDP8.9%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、インフレ沈静化、車販売やや低調。韓国、輸出、生産減速、企業業績好調。台湾、輸出横這い、生産低迷。ベトナム、比較的高成長も高インフレ。インドネシア、経済好調、インフレ沈静化。マレーシア、フィリピン成長鈍化。シンガポールはマイナス成長。タイ洪水で生産低迷。インド、生産・成長減速、車販売回復。持続的成長が課題。

北米	<p>-景気:FRB 経済は緩やかに拡大、金融政策維持、11月:消費者信頼感 56、15.1 上昇、製造業景況感 52.7%前月比 1.9 上昇</p> <p>-株価:NYダウ 8日 1万 2,196 ドル、20日 1万 1,766 ドル、22日 1万 2050 ドル</p> <p>-物価:11月:卸売 5.7%増、住宅価格 3.7%下落</p> <p>-所得:11月:個人所得前月比 0.1%増3ヶ月連続+</p> <p>-雇用:11月:失業率 8.6%0.4 改善、12万人増</p> <p>-消費:11月:個人消費前月比 0.1%増、5ヶ月+、小売売上高 6.7%増、主要小売業売上高 3.2%増、卸売売上高 11.3%増、耐久消費財 9.5%増、新車販売 13.9%増、住宅着工 24.3%増、新築住宅販売 9.8%増、</p> <p>-生産:11月:鉱工業前月比 0.2%減7ヶ月ぶり-</p> <p>-貿易:11月:輸出 11.2%増、輸入 14.1%増</p> <p>-収益:9-11月:純益:RIM 71%減</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比年率 2.8%増、消費 2%増、住宅 10.9%増、投資 1.7%増、輸出 4.7%増、11年:1.7%増</p> <p>-景気:FRB 経済は緩やかなペースで拡大、12月:製造業景況感 1.5 上昇 53.9 へ、</p> <p>-財政・金融:25日一般教書、製造業で雇用創出、26日FRB ゼロ金利政策 14年未まで、物価 2%目標</p> <p>-株価:NYダウ 11日 1万 2,489 ドル、13日 1万 2,355 ドル</p> <p>-物価:12月:消費者 3%、卸売前月比 0.1%減</p> <p>-消費:12月:小売売上高前月比 0.1%増、卸売売上高 11.8%増、住宅着工 24.9%増、新築販売 7.3%減、11-12月:主要小売業売上 3.3%増、11年:小売売上高 7.7%増、主要小売業売上 4.7%増、新車販売 10.3%増 1,277万台、</p> <p>-受注:12月:耐久財 10%増</p> <p>-生産:12月:鉱工業前月比 0.4%増</p> <p>-貿易:12月:輸出 9.3%増、輸入 12.1%増</p> <p>-収益:10-12月:純益:主要 500社 8%増、アップル 2.2倍 130.6億ドル、IBM 4%増 54億ドル、インテル 6%増、グーグル 6%増 27億ドル、ホーキング 20%増 1,100億円、GE18%減 2870億円、マイクロソフト 0.2%減、アマゾン 58%減、コダック上場廃止、12月期:フォード 3倍 1.6兆円、キャピラ 83%増 3,800億円</p>	<p>-株価:NYダウ 11日 1万 2,774 ドル、15日 1万 2,878 ドル</p> <p>-景気:1月:消費者信頼指数 3.7 低下 61.6、製造業景況感 1 上昇 54.1</p> <p>-財政・金融:13年度:財政赤字 103兆円</p> <p>-雇用:1月:失業率 8.3%0.2 改善、24.3万人増</p> <p>-消費:1月:主要小売業売上 4.8%増、新車販売 11.4%増</p> <p>-収益:12-1月:純益:シスコ 43%増</p>	<p>(前々月)・GDP は 7-9 月 2%増で 9 期連続 +。大幅な財政赤字。株価は欧州信用不安で大幅下落もやや回復。企業収益 7-9 月迄 8 期連続 +。輸出は好調。失業率高水準もやや改善。個人消費は堅調、車・住宅販売回復傾向。投資は回復傾向。受注、生産やや鈍化。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP は 10-12 月 2.8%増で 10 期連続 +。個人消費は堅調、車・住宅販売回復傾向。投資は回復傾向。輸出は好調。受注、生産増加傾向。失業率高水準もやや改善。大幅な財政赤字。企業収益 10-12 月 8%増で好調持続。株価は回復傾向。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p>
欧州	<p>-財政・金融:欧州金融安定化基金 12年 1月から拡大、9日欧州中銀 0.25%下げ年 1%へ、10日EU首脳会議 安定化基金機能強化、IMFの活用、ECBによる基金の国債購入、財政規律強化の枠組み</p> <p>-景気:11月:製造業景気指数 46.4、0.7 低下</p> <p>-株価:英 FTSE6日 5,567、20日 5,364、22日 5419</p> <p>-消費:11月:小売売上高 2.5%減、新車販売:独 3%増</p> <p>-貿易:11月:輸出 10%増、輸入 4%増</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比:ユーロ 0.3%減、独 0.2%減、仏 0.2%増、英 0.2%減、伊 0.7%減、蘭 0.3%減、スペイン 0.3%減、11年:独 3%増、12年:EU予測:ユーロ 1.5% 0.5%、独 2.9 0.8%、仏 1.6 0.6%、英 0.7%、伊 0.5 0.1%、スペイン 0.7 0.7%</p> <p>-財政・金融:16日欧州 9カ国国債格下げ ユーロ急落、31日財政規律、EMS設立で合意</p> <p>-株価:英 FTSE 12日 5,662、</p> <p>-雇用:12月:失業率 10.4%最悪、独 5.5%、スペイン 22.6%、伊 8.9%</p> <p>-消費:12月:新車販売:欧州 1.7%減、独 6%増 24.4万台、11年:新車販売:欧州 1%減、独 9%増 317万台</p> <p>-収益:10-12月:純益:シーメンス 16%減、1,400億円、フィアット 85%減、最終赤字:フィリップス 160億円、ノキア 1,100億円、ソニーエリクソン 205億円、ST マイクロ 2.2億ドル</p> <p>-投資:欧州エネルギー大手風力発電に 7千億円</p>	<p>-GDP:12年:独 0.7%増</p> <p>-財政・金融:貸し渋り顕著、融資基準厳格化、3日EMS設立条約署名、10日ギリシャ緊縮策合意</p> <p>-株価:英 FTSE 1日 5,681、14日 5,905</p> <p>-物価:1月:消費者 2.7%</p> <p>-消費:1月:新車販売:独横這い</p>	<p>(前々月)・GDP 7-9 月 1.4%増、輸出主導も鈍化。信用不安で株価はやや回復。企業業績は自動車は回復傾向、電子業界悪化。失業率最悪の水準、車販売低迷、個人消費は依然低迷。受注、生産はやや増加。信用不安の解消、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP 10-12 月 1.3%減、10 四半期ぶり。欧州信用不安、最悪の失業率で個人消費の低迷続く、自動車販売マイナスイ。輸出は増加続く。投資は停滞。受注・生産も低迷。株価はやや回復傾向。企業業績は自動車、重電が減益、家電・部品・通信が大幅赤字。信用不安の解消、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-イラク:19日米軍、イラク撤収完了 8年 9ヶ月駐留</p> <p>-トルコ:11年:GDP 7.8%増</p>	<p>-イラク:三井物産、現地政府と大型肥料工場 1500億円投資、18年操業</p>	<p>-イラク:日揮発電設備一括受注</p>	<p>・主要国経済はアラブ政変で停滞。太陽光、原子力、電力、石化プロジェクトに復興需要。イラク・アフガニスタン、中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:1日 0.5%利下げ年 11%へ</p>	<p>-ブラジル:19日政策金利 0.5%引下げ年 10.5%へ、11年:車販売 3.4%増 363</p> <p>-メキシコ:日産 1,560 億円投資新工場建設 13年未稼働年 60万台</p>	<p>-ブラジル:1月:新車販売 9.6%増 26.8万台</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車販売に回復傾向。メキシコ経済も低成長続く。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:政策金利 0.25% 引下げ年 8%へ</p>	<p>-ロシア:11年:GDP 4.2%増、新車販売 39%増、265万台</p>		<p>・ロシアは石油価格の高止まり、新車販売、投資等内需中心に経済堅調。持続的回復が課題。</p>